

志小安全・防災だより



バックナンバーは本校 Web ページ (右の QR コード) でご覧いただけます。

R2. 8. 24 No.20
安全・防災担当: 早坂 潤

お陰さまで事故、けがなくみんな元気に登校できました

夏休みも明け、子供たちの元気一杯の声が学校に戻ってきました。11日間の夏休みでしたが、子供たちは、これまで学校で言われた約束事をしっかり守って、安全に生活ができたことをうれしく思います。今年の夏は、8月に入ってから気温が30度を超す日が続き、8月11日には、南三陸町が県内の最高気温を示していました。また、12時頃に何度も熱中症嚴重警戒がかかり、車の運転を控えるように呼び掛けられていました。まだまだ暑い日が続きます。子供たちには、こまめな水分補給と帽子の着用を呼び掛けています。新型コロナウイルス感染防止と熱中症予防の行動をしっかりととりながら、2学期も健康管理に十分気を付けさせていきたいです。



引き続き水の事故防止に御協力を！

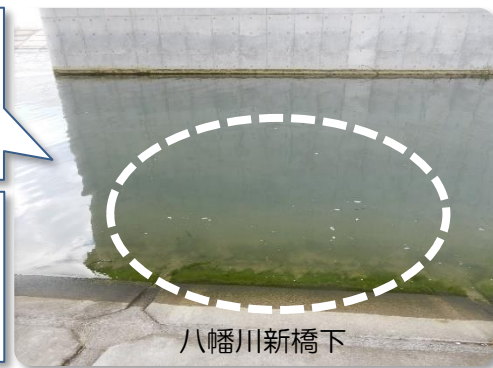
お盆明けに、地区巡視をしていて八幡川を通りかかったら、2人の子供が八幡川に入って遊んでいる姿を目にしました。行ってみると中学生か高校生の女子でした。この場所は以前、小学生が家の人と一緒に水遊びをしていたところでもあります。ここは水量が足首くらいでしたが、少し下った八幡川の新橋付近になると水かさが大人の膝上までできます。満ち潮時にはさらに水量が増すことでしょう。学校のメールでもお知らせしましたが、柴田町では、白石川で女子中学生2名が流され、命を落とすといった痛ましい事故が発生しました。2人は、水遊びをしていて深みにはまりそのまま行方不明になってしまったとのことです。これからまだまだ暑い日が続きます。水の事故には十分に気を付けるように、学校でもその都度指導をしていきます。



八幡川新橋より少し上流

八幡川の新橋から下流にかけて深くなり、コンクリートには藻が生えて滑りやすい。

新橋より少し上流に行くと中州があり、この辺りは浅瀬になっている。



八幡川新橋下

八幡川は身近な川で、普段は浅瀬が続く魚も泳いでいるので、大人も子供も近づきたくなります。ただ、所々に深みが見られ油断をすると命を失うような大きな事故につながります。学校では子供だけで海や川に行くことを禁止しています。何が危険なのかを子供たちにしっかり理解させ、行動に移せるようにしていきます。